

事例コード | 201701

2017年（平成29年） 九州北部豪雨

1. 災害の概要

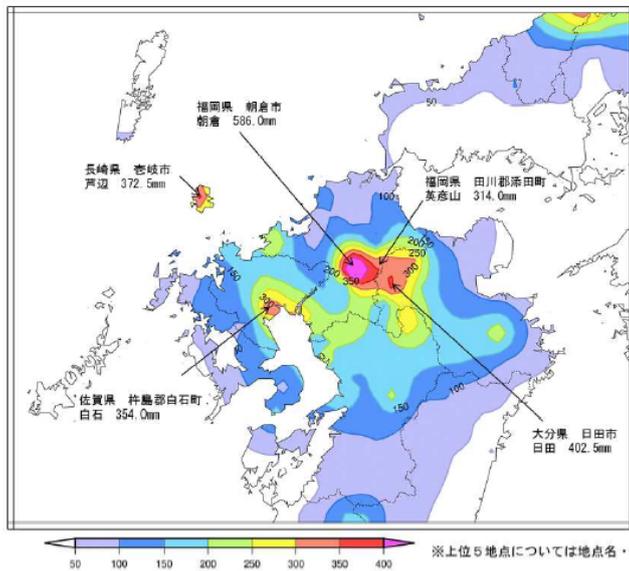
(1) 被害の概要

①気象条件の特徴

- ・ 梅雨前線が平成 29 年 7 月 5 日から 6 日にかけて西日本に停滞し、この影響で、九州北部地方を中心に大雨となった。
- ・ 九州北部地方では、対馬海峡付近に停滞した梅雨前線に向かって暖かく非常に湿った空気が流れ込み、前線の南側で線状降水帯が形成された。福岡県及び大分県では、5 日昼頃から夜遅くにかけて猛烈な雨が降り続き、記録的な大雨となった。これにより、5 日 17 時 51 分に福岡県、19 時 55 分に大分県に、大雨特別警報を発表した。
- ・ 福岡県朝倉市で 129.5 ミリの 1 時間降水量を観測したほか、最大 24 時間降水量は福岡県朝倉市で 545.5 ミリ、大分県日田市で 370.0 ミリとなって平年の 7 月の降水量を超えるなど、統計開始以来の 1 位の値を更新した。

●参考：7月5日0時～7月6日24時の観測データ（九州北部地方）

・期間降水量分布図（7月5日0時～7月6日24時）



24時間降水量の多い方から20位（7月5日0時～7月6日24時）

順位	都道府県	市町村	地点名(よみ)	降水量		
				(mm)	月日	時分
1	福岡県	朝倉市	朝倉(アサクラ)	545.5	7/06	11:40
2	大分県	日田市	日田(ヒタ)	370.0	7/06	10:50
3	長崎県	壱岐市	芦辺(アシヘ)	362.5	7/06	24:00
4	佐賀県	杵島郡白石町	白石(シロイシ)	328.5	7/06	22:30
5	大分県	中津市	耶馬溪(ヤバケイ)	292.5	7/06	08:40
6	佐賀県	佐賀市	川副(カワソ)	290.5	7/06	22:50
7	福岡県	田川郡添田町	英彦山(ヒコサン)	288.0	7/06	08:00
8	熊本県	阿蘇郡南小国町	南小国(ミナモト)	272.5	7/06	09:10
9	大分県	豊後大野市	犬飼(イヌカイ)	268.0	7/06	11:50
10	福岡県	柳川市	柳川(ヤナガリ)	256.5	7/06	23:00
11	福岡県	糸島市	前原(マエバル)	247.5	7/06	23:30
12	長崎県	壱岐市	石田(イシダ)	*247.0	7/06	23:50
13	熊本県	玉名市	岱明(タイメイ)	219.0	7/06	24:00
14	熊本県	山鹿市	鹿北(カキ)	217.5	7/06	24:00
15	熊本県	上益城郡山都町	山都(ヤマト)	210.0	7/06	24:00
16	佐賀県	佐賀市	佐賀(サカ)	195.5	7/06	22:40
17	熊本県	宇土市	宇土(ウト)	185.0	7/06	24:00
18	長崎県	南島原市	口之津(クチノツ)	184.5	7/06	24:00
19	熊本県	阿蘇郡南阿蘇村	阿蘇山(アソサン)	175.0	7/06	22:20
20	大分県	竹田市	竹田(タケタ)	169.5	7/06	11:30

*：欠測が期間内に含まれます

1時間降水量の多い方から20位（7月5日0時～7月6日24時）

順位	都道府県	市町村	地点名(よみ)	降水量		
				(mm)	月日	時分
1	福岡県	朝倉市	朝倉(アサクラ)	129.5	7/05	15:38
2	長崎県	壱岐市	芦辺(アシヘ)	90.0	7/06	02:44
3	大分県	日田市	日田(ヒタ)	87.5	7/05	18:44
4	長崎県	南島原市	口之津(クチノツ)	82.0	7/06	06:35
5	熊本県	山鹿市	鹿北(カキ)	72.0	7/06	03:10
5	熊本県	上益城郡山都町	山都(ヤマト)	72.0	7/06	05:07
7	熊本県	阿蘇郡南阿蘇村	阿蘇山(アソサン)	71.5	7/06	04:22
8	熊本県	阿蘇市	阿蘇乙姫(アソトビ)	70.0	7/06	03:50
9	長崎県	佐世保市	佐世保(サセホ)	69.0	7/06	19:42
10	熊本県	玉名市	岱明(タイメイ)	68.5	7/06	03:48
11	熊本県	菊池市	菊池(キクチ)	64.5	7/06	03:56
12	熊本県	上益城郡甲佐町	甲佐(カサ)	61.5	7/06	05:16
13	熊本県	阿蘇郡南阿蘇村	南阿蘇(ミナミアソ)	60.5	7/06	04:32
14	熊本県	上益城郡益城町	益城(マシキ)	58.5	7/06	04:09
15	福岡県	田川郡添田町	英彦山(ヒコサン)	58.0	7/05	17:07
16	長崎県	壱岐市	石田(イシダ)	*54.0	7/06	02:29
16	佐賀県	佐賀市	川副(カワソ)	54.0	7/06	00:06
18	佐賀県	杵島郡白石町	白石(シロイシ)	53.5	7/06	03:35
19	福岡県	糸島市	前原(マエバル)	53.0	7/06	02:11
19	長崎県	松浦市	松浦(マツウラ)	53.0	7/06	03:31
19	長崎県	島原市	島原(シマハラ)	53.0	7/06	04:42

*：欠測が期間内に含まれます

図 平成29年7月の九州北部豪雨の気象概況

(出典) 気象庁「平成29年7月九州北部豪雨について」

(https://www.jma.go.jp/jma/press/1707/19a/20170719_sankou.pdf) より作成

- 福岡県朝倉市黒川においては、最大 24 時間降雨量は 829mm（～7 月 6 日 8 時）となり、7 月 5 日 14 時 10 分に土砂災害警戒情報を発表した。

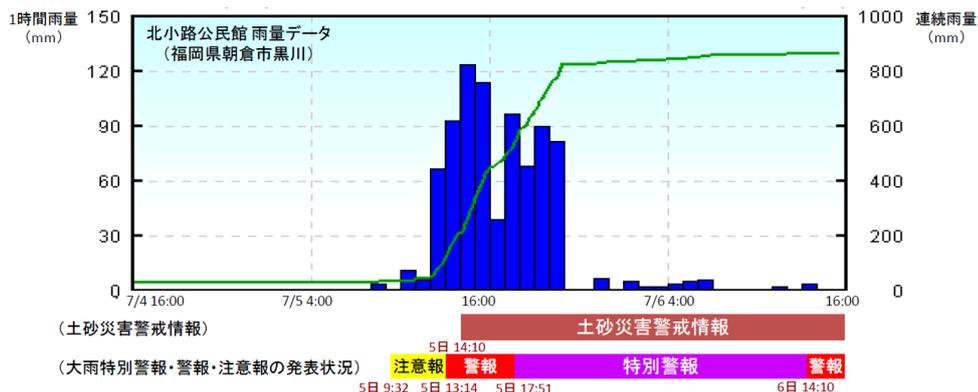


図 平成 29 年 7 月の朝倉市黒川における降雨状況

(出典) 国土交通省「平成 29 年 7 月九州北部豪雨による土砂災害の概要<速報版>Vol.6 (平成 29 年 9 月 4 日時点)」(http://www.mlit.go.jp/river/sabo/h29_kyushu_gouu/gaiyou.pdf)

②被害の特徴

- この記録的な大雨により、福岡県、大分県の両県では、死者 39 名の人的被害の他、多くの家屋の全半壊や床上浸水 など、甚大な被害が発生した。
- 加えて、水道、電気等のライフラインの他、道路や鉄道、地域の基幹産業である農林業にも甚大な被害が生じた。また、発災 直後には 2,000 名を超える方々が避難生活を送ることになった。
- 土砂災害については、福岡県、大分県以外に、熊本県、長崎県等でも発生しており、合計 307 件の土砂災害が発生した。

表 災害状況

	市町村	人的被害			住家被害					非住家被害
		死者	負傷者	行方不明者	全壊	半壊	(損壊) 一部破損	床上浸水	床下浸水	
福岡県	朝倉市	33	11	2	248	791	0	0	424	733
	東峰村	3	2	0	26	37	8	12	73	7
	うきは市	1	0	0	0	0	0	0	4	1
	久留米市	0	3	0	0	0	0	1	0	0
	添田町	0	0	0	1	1	0	2	23	10
	北九州市	0	0	0	0	2	30	4	47	0
	筑後市	0	0	0	0	0	1	0	0	1
	嘉麻市	0	0	0	0	0	0	1	2	0
	芦屋町	0	0	0	0	0	0	2	2	0
	柳川市	0	0	0	0	0	0	0	6	0
	八女市	0	0	0	0	0	0	0	3	0
	行橋市	0	0	0	0	0	0	0	1	0
	中間市	0	0	0	0	0	0	0	3	0
	大刀洗町	0	0	0	0	0	0	0	2	0
苅田町	0	0	0	0	0	0	0	4	0	
大分県	大分市	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	中津市	0	4	0	2	3	2	7	57	40
	日田市	3	0	0	45	266	0	143	781	554
	竹田市	0	0	0	0	0	2	0	3	1
	豊後大野市	0	0	0	1	0	0	0	0	3
	宇佐市	0	0	0	0	0	1	0	0	0
	玖珠町	0	0	0	0	0	0	0	2	0

(出典) 福岡県「平成 29 年 7 月九州北部豪雨に関する情報 (第 172 報)」(平成 30 年 2 月 21 日現在)
大分県「平成 29 年 7 月九州北部豪雨」に関する災害情報について (最終報)」(平成 29 年 8 月 31 日現在)

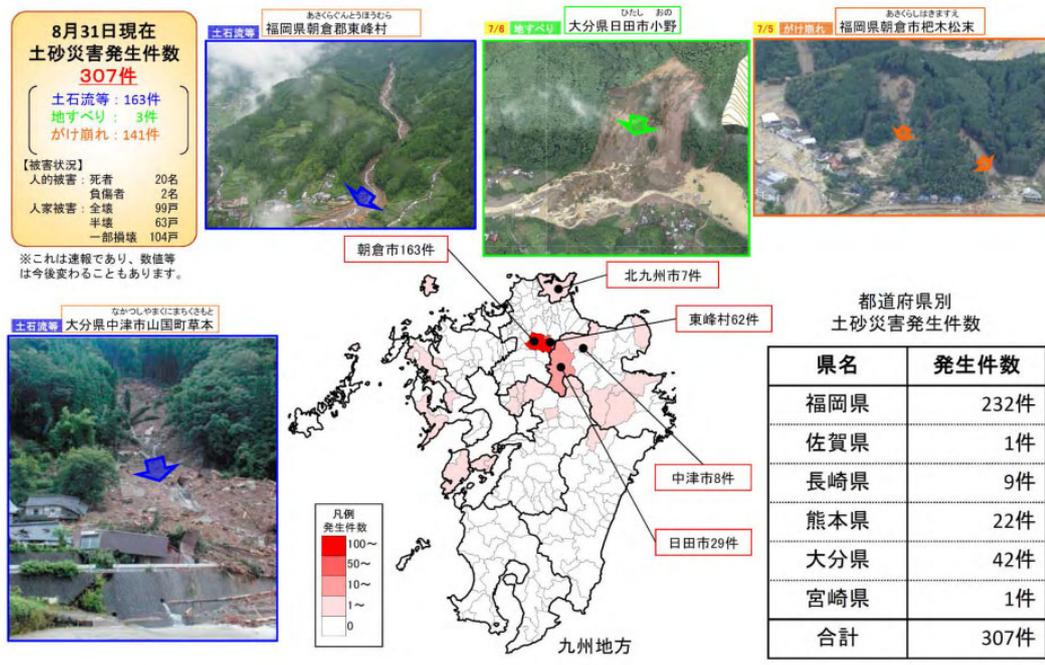


図 土砂災害の発生状況

(出典) 国土交通省「平成29年7月九州北部豪雨による土砂災害の概要<速報版>Vol.6 (平成29年9月4日時点)」 (http://www.mlit.go.jp/river/sabo/h29_kyushu_gouu/gaiyou.pdf)



図 平成29年7月九州北部豪雨の被害状況

(出典) 内閣府「平成29年7月九州北部豪雨による被害(土砂災害)」(平成29年10月30日)

③流木発生量

- ・ 斜め写真等を基に判読を行い、流木発生量の調査を実施。一連の豪雨により発生した流木量は約 21 万 m³（約 17 万 t）と推定された。
- ・ 一般的な土石流災害における発生流木量との比較を行った結果、過去の災害では、単位面積あたりの発生流木量は概ね 1,000m³/km² 以下であるが、今回の災害では 288 溪流中、約半数の 134 溪流で 1,000m³/km² を超えて流木が発生し、また最も多い赤谷川の溪流ではその約 20 倍に達するところがあるなど過去最大級の流木災害となった。

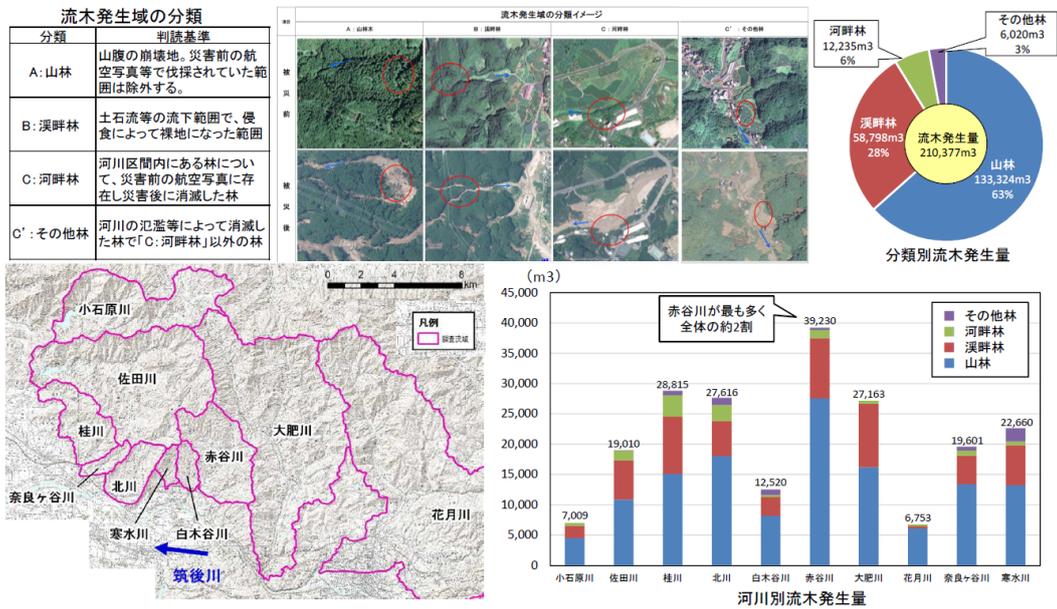


図 流木発生量

(出典) 国土交通省「平成 29 年 7 月九州北部豪雨による土砂災害の概要<速報版> Vol.6 (平成 29 年 9 月 4 日時点)」 (http://www.mlit.go.jp/river/sabo/h29_kyushu_gou/gaiyou.pdf)

2. 災害復興施策事例の索引表

2017	緊急 対応期	応急復旧期 (避難期)	本格復旧、 復興準備・始動期	本格 復興期
1. 復興への条件整備 1.1 復興に関連する応急処置				
施策1: 被災状況等の把握				
施策2: がれき等の処理	●	→	【20170101, p383】 (福岡県)	
1.2 計画的復興への条件整備				
施策1: 復興体制の整備				
施策2: 復興計画の作成	●	→	【20170102, p383】 (朝倉市)	
	●	→	【20170103, p389】 (東峰村)	
	●	→	【20170104, p393】 (大分県)	
	●	→	【20170105, p394】 (日田市)	
施策3: 広報・相談対応の実施				
施策4: 金融・財政面の措置				
2. 分野別復興施策 2.1 すまいと暮らしの再建				
施策1: 緊急の住宅確保	●	→	【20170106, p394】 (日田市)	
施策2: 恒久住宅の供給・再建			【20170107, p395】 (日田市)	●
施策3: 雇用の維持・確保				
施策4: 被災者への経済的支援				
施策5: 公的サービス等の回復				
2.2 安全な地域づくり				
施策1: 公共施設等の災害復旧				
施策2: 安全な市街地・ 公共施設整備				
施策3: 都市基盤施設の復興				
施策4: 文化の再生				
2.3 産業・経済復興				
施策1: 情報収集・提供・相談				
施策2: 中小企業の再建	●	→	【20170108, p396】 (中津市)	
施策3: 農林漁業の再建				